

令和5年度国際交流センター主催留学プログラム内容及び成果

プログラム 名称	留学先大学（国名）/ 派遣人数	派遣目的	期間	プログラム内容	成果 専修大学における単位認定数/単位付与者数	評価・単位認定方法
夏期留学 プログラム	CIEオックスフォード [＊] （英国）/17名 ウーロンソン大学（オーストラリア）/17名	語学研修や現地の人々との交流をとおして外国語運用能力を高めるとともに、留学先国の文化や歴史等を学ぶ	《CIEオックスフォード [＊] 》3週間 令和5年8月7日（月）～ 8月30日（水） 《ウーロンソン大学》5週間 令和5年8月8日（火）～ 9月17日（日）	【留学前】 オリエンテーション（複数回実施） 留学の心構えや趣旨・目的の確認、コースの研修内容、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> プログラムでの学習をより充実したものにするため、基礎的な語学力を身に着ける 海外安全セミナー 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>語学研修</u> 留学先大学・研修校において所定のコースを受講する <u>プロジェクトワーク</u> SDGsをテーマとし、オックスフォード大学生と共に調査・プレゼンテーションを行う（CIEオックスフォード [＊] のみ） <u>インターンシップ</u> シドニーにてインターンシップを行い、海外での勤労観や職業観を養う（ウーロンソン大学のみ） <u>異文化理解</u> 現地学生・講師及びホストファミリー等との交流をとおして留学先国の文化や歴史に対する理解を深める 【留学後】 <u>事後研修</u> 留学で学んだことや留学経験を今後どのように活かすか等について参加者が発表することによって、留学を振り返り、今後の目標を設定するための動機付けを行う <u>レポート提出</u> 現地での語学研修や生活をとおして得た成果をレポートにまとめる	2単位/28名 ※4年次以上の学生、大学院生及び2度目の参加者は単位認定の対象外としている	留学先大学発行の成績証明書に基づき評価・単位認定を行う
中期留学 プログラム （前期）	ウェコソ大学（米国）/4名 カルガリー大学（カナダ）/10名 ウーロンソン大学（オーストラリア）/6名 リット大学（ニュージーランド）/5名	実践的なコミュニケーション能力の習得に加え、大学の正規授業を受けるために必要なアカデミックスキル（プレゼンテーション、ノート・テイキング、リサーチ、論文の書き方等）や異文化について学ぶ	《ウェコソ大学》5か月間 令和5年3月31日（金）～ 9月8日（金） 《カルガリー大学》3か月間 令和5年4月21日（金）～ 7月24日（月） 《ウーロンソン大学》4か月間 令和5年4月7日（金）～ 8月21日（月） 《リット大学》4か月間 令和5年4月14日（金）～ 7月23日（日）	【留学前】 オリエンテーション（複数回実施） 留学の心構えや趣旨・目的の確認、コースの研修内容、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> プログラムでの学習をより充実したものにするため、基礎的な語学力を身に着ける 海外安全セミナー 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>語学研修</u> 留学先大学・研修校において所定のコースを受講する <u>異文化理解</u> 現地学生・講師及びホストファミリー等との交流をとおして留学先国の文化や歴史に対する理解を深める 【留学後】 <u>事後研修</u> 留学で学んだことや留学経験を今後どのように活かすか等をテーマに個別に留学先の言語でプレゼンテーションを行うことで、留学を振り返り、今後の目標を設定するための動機付けを行う <u>報告書提出</u> 学修成果や留学生活について報告書にまとめ、日本語及び留学先の言語で作成し、自らリフレクションを行う	16単位/18名 18単位/7名 ※認定単位数は、留学先での単位修得状況及び所属学部・学科により異なる	留学先大学発行の成績証明書に基づき評価・単位認定を行う

プログラム 名称	留学先大学（国名）/ 派遣人数	派遣目的	期間	プログラム内容	成果 専修大学における単位認定数/単位付与者数	評価・単位認定方法
中期留学 プログラム （後期）	ネパール大学リカン校（米国）/ 3名 ワット大学（ニュージーランド）/ 4名 檀国大学（韓国）/ 3名 グアアアト大学（メキシコ）/ 1名	実践的なコミュニケーション能力の習得に加え、大学の正規授業を受けるために必要なアカデミックスキル（プレゼンテーション、ノート・テイキング、リサーチ、論文の書き方等）や異文化について学ぶ	《ネパール大学リカン校》4か月間 令和5年8月15日（火）～ 12月7日（木） 《ワット大学》4か月間 令和5年8月5日（土）～ 12月3日（日） 《檀国大学》5か月間 令和5年8月7日（月）～ 12月22日（金） 《グアアアト大学》4か月間 令和5年8月5日（土）～ 12月5日（火）	【留学前】 <u>オリエンテーション（複数回実施）</u> 留学の心構えや趣旨・目的の確認、コースの研修内容、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> プログラムでの学習をより充実したものにするため、基礎的な語学力を身に着ける <u>海外安全セミナー</u> 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>語学研修</u> 留学先大学・研修校において所定のコースを受講する <u>異文化理解</u> 現地学生・講師及び寮のルームメイト等との交流をとおして留学先国の文化や歴史に対する理解を深める 【留学後】 <u>事後研修</u> 留学で学んだことや留学経験を今後どのように活かすか等をテーマに個別に留学先の言語でプレゼンテーションを行うことで、留学を振り返り、今後の目標を設定するための動機付けを行う <u>報告書提出</u> 学修成果や留学生活について報告書にまとめ、日本語及び留学先の言語で作成し、自らリフレクションを行う	16単位/7名 18単位/4名 ※認定単位数は、留学先での単位修得状況及び所属学部・学科により異なる	留学先大学発行の成績証明書に基づき評価・単位認定を行う
長期交換 留学 プログラム （第1期）	ワット大学（ニュージーランド）/ 2名 上海大学（中国）/ 1名 檀国大学（韓国）/ 1名 マルティン・ルター大学ハル・グ・イッテンハールク（ドイツ）/ 1名	協定校で現地学生と共に正規授業を履修することで、専門分野の知識を深める	《ワット大学》9か月間 令和5年2月16日（木）～ 令和5年11月10日（金） 《上海大学》11か月間 令和5年3月3日（金）～ 令和6年1月14日（日） 《檀国大学》10か月間 令和5年2月24日（金）～ 令和5年12月24日（日） 《マルティン・ルター大学ハル・グ・イッテンハールク》12か月間 令和5年3月2日（木）～ 令和6年2月26日（月）	【留学前】 <u>オリエンテーション（複数回実施）</u> 留学の心構えや趣旨・目的の確認、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> 留学先大学における正規授業の履修に備え、語学力を高める <u>海外安全セミナー</u> 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>正規授業の履修</u> 留学先において正規授業を履修し、自身の専門分野の知識を深める 【帰国後】 <u>報告書提出</u> 学修成果や留学生活について報告書にまとめ、日本語及び留学先の言語で作成し、自らリフレクションを行う	4単位/1名 8単位/1名 12単位/1名 13単位/1名 20単位/1名 ※認定単位数は、留学先での単位修得状況及び所属学部・学科により異なる	留学先大学で修得した科目の内容や成績評価に基づき、単位認定可否の審査を行う
長期交換 留学 プログラム （第2期）	オレゴン大学（米国）/ 3名 カルガリー大学（カナダ）/ 3名	協定校で現地学生と共に正規授業を履修することで、専門分野の知識を深める	《ワシントン大学》10か月間 令和5年6月23日（金）～ 令和6年3月31日（日） 《カルガリー大学》12か月間 令和5年4月22日（土）～ 令和6年4月30日（火）	【留学前】 <u>オリエンテーション（複数回実施）</u> 留学の心構えや趣旨・目的の確認、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> 留学先大学における正規授業の履修に備え、語学力を高める <u>海外安全セミナー</u> 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>正規授業の履修</u> 留学先において正規授業を履修し、自身の専門分野の知識を深める 【帰国後】 <u>報告書提出</u> 学修成果や留学生活について報告書にまとめ、日本語及び留学先の言語で作成し、自らリフレクションを行う	2単位/1名 12単位/2名 18単位/1名 20単位/2名 ※認定単位数は、留学先での単位修得状況及び所属学部・学科により異なる	留学先大学で修得した科目の内容や成績評価に基づき、単位認定可否の審査を行う

プログラム 名称	留学先大学（国名）/ 派遣人数	派遣目的	期間	プログラム内容	成果 専修大学における単位認定数/単位付与者数	評価・単位認定方法
春期留学 プログラム	カルガリー大学（カナダ）/20名 国立中山大学（台湾）/9名 慶熙大学（韓国）/20名 マルティン・ルター大学ヘル・ヴィンテンベルク（ドイツ）/9名 トゥーレーヌ語学センター（フランス）/8名 アリカンテ大学（スペイン）/5名	語学研修や現地の人々との交流をとおして外国語運用能力を高めるとともに、留学先国の文化や歴史等を学ぶ	《カルガリー大学》5週間 令和6年2月9日（金）～ 3月17日（日） 《国立中山大学》3週間 令和6年3月6日（水）～ 3月28日（木） 《慶熙大学》4週間 令和6年3月2日（土）～ 3月26日（火） 《マルティン・ルター大学ヘル・ヴィンテンベルク》4週間 令和6年2月2日（金）～ 3月2日（土） 《トゥーレーヌ語学センター》4週間 令和6年2月2日（金）～ 3月3日（日） 《アリカンテ大学》4週間 令和6年2月2日（金）～ 3月3日（日）	【留学前】 <u>オリエンテーション（複数回実施）</u> 留学の心構えや趣旨・目的の確認、コースの研修内容、留学までの手続、準備等について理解する <u>事前研修</u> プログラムでの学習をより充実したものにするため、基礎的な語学力を身に着ける <u>海外安全セミナー</u> 海外での危機管理意識を高める 【留学中】 <u>語学研修</u> 留学先大学・研修校において所定のコースを受講する <u>異文化理解</u> 現地学生・講師及びホストファミリー等との交流をとおして留学先国の文化や歴史に対する理解を深める 【留学後】 <u>事後研修</u> 留学で学んだことや留学経験を今後どのように活かすか等について参加者が発表することによって、留学を振り返り、今後の目標を設定するための動機付けを行う <u>レポート提出</u> 現地での語学研修や生活をとおして得た成果をレポートにまとめる	2単位/73名 ※4年次以上の学生、大学院生及び2度目の参加者は単位認定の対象外としている	留学先大学発行の成績証明書に基づき評価・単位認定を行う
東南アジア ・スタディ ツアー	タイ商工会議所大学（タイ）/8名	協定校によるレクチャーをとおして東南アジア圏の社会・文化・歴史への理解を深めるとともに、現地学生との交流で異なる文化的背景を持つ他者との円滑なコミュニケーション能力を身に付ける	《タイ商工会議所大学》3週間 令和5年8月28日（月）～ 9月15日（金） ※オンライン研修： 8月28日（月）～9月1日（金） 海外渡航： 9月2日（土）～9月15日（金）	【留学前】 <u>事前研修</u> プログラムでの学習をより充実したものにするため、基礎的な英語力と生活に必要なタイ語を身に着ける <u>海外安全セミナー</u> 海外での危機管理意識を高める <u>交換留学生による母国・大学紹介・タイ語レッスン</u> 基礎的なタイ語の表現や留学先国・大学について学ぶ <u>タイ国内の日系企業関係者による講演会</u> タイにおけるビジネス環境について学ぶ <u>オリエンテーション</u> 留学の心構えや趣旨・目的の確認、コースの研修内容、留学までの手続、準備等について理解する 【留学中】 <u>語学研修</u> 協定校が実施する所定のコースを受講する（オンライン、海外渡航） <u>フィールドワーク</u> 歴史的な場所を訪問することで、タイの歴史や文化についての理解をより深める（海外渡航） <u>異文化理解</u> 現地学生・講師等との交流をとおして留学先国の文化、歴史に対する理解を深める（海外渡航） 【留学後】 <u>事後研修</u> 留学で学んだことや留学経験を今後どのように活かすか等について参加者が発表することによって、留学を振り返り、今後の目標を設定するための動機付けを行う <u>レポート提出</u> 現地での語学研修やフィールドワークをとおして得た成果をレポートにまとめる	3単位/8名 ※令和6年4月現在、本プログラムについては本学において単位の認定を行っていないが、タイ商工会議所大学にて3単位が付与された	帰国後に成果発表会を行い、国際交流センター長が留学成果を確認・評価する